

2011年9月20日

関係各管理組合理事長 各位

NPO 法人京滋マンション管理対策協議会
代表幹事 谷垣千秋

第5回公社分譲マンション懇談会のご案内

毎週のように襲ってくる台風に翻弄されている今日このごろですが、皆さまお元気にご活躍のことと推察申し上げます。

さて、今年1月からスタートいたしました公社分譲マンション懇談会も、早や5回目を迎えます。多くの公社分譲マンションが築30年を越えるようになってきて、建物管理が年々難しくなるのと同時に、それに対応する管理組合運営も同じように難しくなっております。とりわけ、業務組織としての管理組合には、高経年化と共に、ますます運営の継続性・専門性が求められております。

その継続性・専門性を管理組合がマスターしていくために、どのような方法がもっとも有効であるのかについて、この間、各管理組合から様々な提案をいただいております。前回は、岩倉村松団地の管理組合法人化という方法について報告をしていただき、活発な意見交換が行われました。

今回は、今年度、専門委員会を立ち上げ、管理組合運営の継続性実現に向け取り組んでおられる山科CD棟住宅から報告をいただくことになっております。ご多用の折りとは存じますが、何卒多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

第5回公社分譲マンション懇談会

日時：2011年9月25日(日) 13:30

会場：マンションセンター京都セミナールーム(下京区松原通高倉東入る三洋ビル3階)

テーマ：「管理組合運営の継続性実現への取り組み」

報告：山科CD棟住宅管理組合

今年度の定期総会において、組合運営の継続性実現に向けた業務マニュアルを
発表されたCD棟管理組合から専門委員会での取り組みを中心に報告して
いただきます。1年交代輪番制という制度からどのように継続性実現に向けた
プランを立案しようとされているか、興味深い報告をお聞きいたします。

参加対象：京都府及び京都市住宅供給公社分譲マンション管理組合